

茶専用殺菌剤

テプロス[®]フロアブル

テブフロキン水和剤

●適用病害および使用方法

*印は、収穫物への残留回避のためその日まで使用できる収穫前日数と本剤及びそれぞれの有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示す。

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期*	使用方法	本剤の使用回数*	テブフロキンを 含む農薬の総使用回数*
茶	輪斑病	1000~ 2000倍	200~400 ℓ/10a	摘採 14日前まで	散布	2回以内	2回以内
	新梢枯死症	1000倍					

●安全性データ

■人畜毒性…普通物(毒劇物に該当しないものを指している通称)

急性毒性(経口)	ラット 300< ♀ ≤2000 mg/kg
急性毒性(経皮)	ラット ♂♀ >2000 mg/kg
皮膚刺激性	刺激性なし
眼刺激性	刺激性なし
呼吸器感作性	感作性なし
皮膚感作性	感作性なし

■水産動植物に対する影響

水生環境有害性(急性): 区分2

コイ	(LC50) 16ppm/96hr
ミジンコ	(EC50) 3.7ppm/48hr
藻類	(ErC50) 8.6ppm/72hr

⚠ 使用上の注意事項

- ① 周辺の作物にかかると薬害を生じるおそれがあるので、かからないように十分注意して散布してください。
- ② 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- ③ 散布液調製後はそのまま放置せずできるだけ速やかに散布してください。
- ④ 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。

⚠ 安全使用上の注意

- ① 誤飲などのないよう注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせてください。本剤使用中に身体に異常を感じた時は直ちに医師の手当を受けさせてください。
- ② 散布の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換してください。
- ③ 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- ④ かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。

貯蔵上の注意…直射日光を避け、なるべく低温で乾燥した場所に密栓して保管してください。



農林水産省登録
第23630号

新規化合物「テブフロキン」で
輪斑病と新梢枯死症に
高い防除効果

★使用前にラベルをよく読んでください。 ★ラベルの記載以外には使用しないでください。 ★本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
★空容器は、圃場などに放置せず、3回以上水洗し、適切に処理してください。 洗浄水は、タンクに入れてください。 ★防除日誌をつけましょう。

お問い合わせ／ご注文は

テブロスフロアブルの特長

●優れた効果

有効成分テブフロキンは、茶の輪斑病や新梢枯死症に高い防除効果を示します。

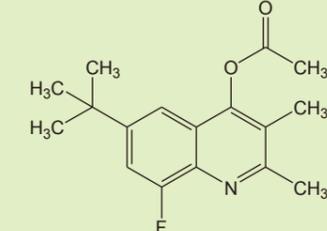
●新しい系統の殺菌剤

テブフロキンは特徴的な構造を持ち、既存の農薬とは異なる新規系統の化合物です。作用性に関して、テブフロキンはミトコンドリア電子伝達系の特異的な部位に作用していると考えられており、QoI剤とも交叉耐性を示さない新規作用性を有します。

●摘採3日後までの散布が望ましい。

現場では作業手順や労力の面から、すぐに散布できない場合もあります。そのような状況下、テブロスフロアブルは、摘採3日後の散布でも一定の効果を示すことが確認されています。

●有効成分

一般名	テブフロキン
含有量	20%
化学名	6-tert-ブチル-8-フルオロ-2,3-ジメチル-4-キノリル=アセタート
構造式	

テブロスフロアブルの試験成績

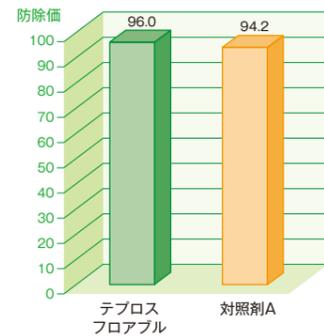
輪斑病 (鹿児島県農業開発総合センター茶業部、2011年)

【耕種概要】
品種：やぶきた43年生

【病害虫発生状況】
輪斑病：少発生

【薬剤処理月日・処理量】
6月14日(二番茶摘採直後)
テブロス 1,000倍 / 対照剤A 700倍
200ℓ / 10a

【調査月日・方法】
6月27日(摘採13日後)、7月4日(摘採20日後)に各区全発病葉数を調査した。



摘採後の葉や茎の傷口から発症する葉枯れ症状と茎枯れ症状のこと。

結果・考察 テブロスフロアブルは、対照剤Aと比較して効果が同等で、無処理区と比較して効果が高かった。実用性は高いと考えられる。

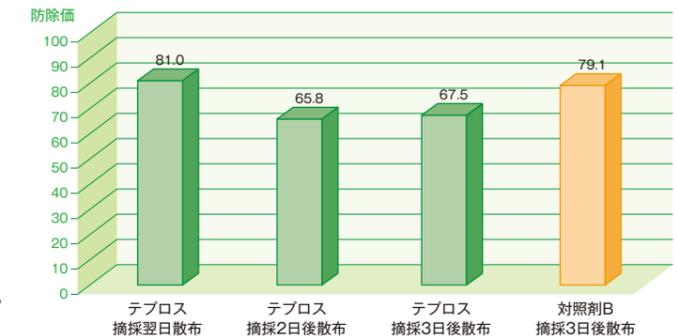
摘採後日数ごとの防除効果 (鹿児島県農業開発総合センター茶業部、2014年)

【耕種概要】
品種：やぶきた

【病害虫発生状況】
輪斑病：多発生(接種) / 接種日：7月22日

【薬剤処理月日・処理量】
三番茶摘採(7月22日)の翌日以降
所定の日に散布
テブロス 1,000倍 / 対照剤B 1,000倍
200ℓ / 10a

【調査月日・方法】
8月8日(摘採17日後)に各区全発病葉を調査した。



結果・考察 テブロスフロアブルは、摘採3日後までの散布が可能であると考えられた。

新梢枯死症 (静岡県農林技術研究所 茶業研究センター、2011年)

【耕種概要】
品種：やぶきた43年生

【病害虫発生状況】
新梢枯死症：少発生(接種) / 接種日：8月5日

【薬剤処理月日・処理量】
7月28日(一葉期)および8月11日(三葉展開期)
テブロス 1,000倍 / 対照剤A 700倍
200ℓ / 10a

【調査月日・方法】
9月20日(2回目散布40日後)に各区全発症枝数を調査した。



摘採せずに放置した新梢が基部にえ死を生じ、水分補給が断たれ枯死する症状のこと。

結果・考察 テブロスフロアブルは、対照剤Aと比較して優る効果が認められた。実用性は高いと考えられる。

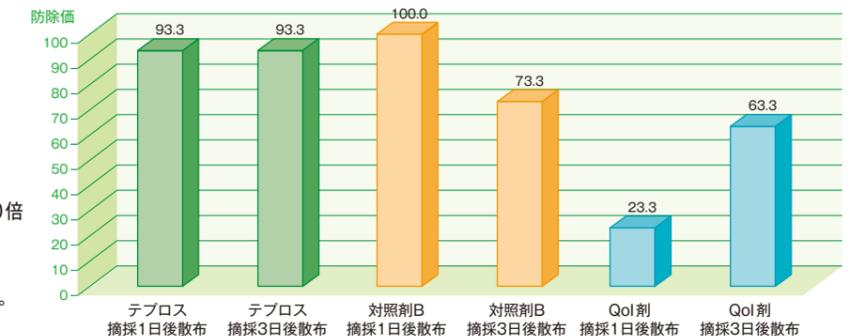
QoI 剤耐性菌の圃場での効果 (鹿児島県農業開発総合センター茶業部、2015年)

【耕種概要】
品種：やぶきた47年生

【病害虫発生状況】
輪斑病：少発生

【薬剤処理月日・処理量】
三番茶摘採(7月21日)の翌日以降
所定の日に散布
テブロス 1,000倍 / 対照剤B 1,000倍 / QoI剤 2,000倍
200ℓ / 10a

【調査月日・方法】
8月10日(摘採20日後)に各区全発病葉を調査した。



結果・考察 QoI 剤耐性菌存在下で、対照剤Bと同等の効果を示した。実用性は高いと考えられた。